

有限会社矢野意匠紋工所

刺繍製品についての多頭テーブルドロップ機導入による中国輸入体質からの脱却

刺繍製品は中国産に依存しているのが今治市内の現状である。中国産は納期、質、金額、対応ロットのどれも発注者サイドと合わない。本事業により適用ロットに対応でき、低価格で高品質な国産製品を提供できる。最終的に中国産製品からの脱却が図れる。

事業取り組みの経緯

●有限会社矢野意匠紋工所の特徴

当社は昭和36年に矢野政信氏が創業して以来、今治伝統の刺繍商品を提供してきた企業である。タオル刺繍、Tシャツ刺繍及び帽子等刺繍を施す事により商品価値を高めてきた。

愛媛県内では特殊刺繍が可能な他、中小ロットにも受注対応が可能な企業は少なく、当社の特性として様々な顧客ニーズに対応出来る体制を整え、業務に取り組んでいる企業である。

●取引先に対する受注対応

近年、Tシャツやドレスシャツの刺繍は、加工賃が安価な中国に依存している状況にある。中国向けは、大ロット(1,000枚超)の発注が中心であり、当社へは、中ロット(100~1,000枚)や小ロット(100枚未満)の注文が圧倒的に多い。

これらの中・小規模な受注は、手間がかかることに加え、人員や設備能力不足等の要因により、取引先からの価格ニーズについては、中国と同様の対応が難しい状況にあった。

製品ロス発生を見込み、余分に発注することで解決する場合もあるが、納品された中国製品の品質等が発注者側の基準に合致しないケースも多く見受けられ、取引先から良質で適正価格の国内製品の要望の声が拡大している状況にあった。

●取引先のニーズの多様化

既存取引先から増加傾向にある受注は学校関連クラブ活動・地元企業のTシャツ等の刺繍、地域に根付いたスポーツ団体(愛媛マンドリンパイレーツ・愛媛国体2017関連)のユニフォームの刺繍である。

中ロット以下での受注が多いが、対応可能な国内業者が少なく、当社に受注依頼が有っても既存設備での生産となると生産規模が小さくなり、手間も掛かるため価格を上げざるを得ないのが現状であった。

●生産性の問題

当社としては地元貢献の観点から顧客ニーズには最大限合致出来る様に人員割振を行ってきた他、機械稼働率を高める事で対応してきたが、既存人員及び設備では顧客ニーズに対応する事が難しくなっており、特に価格面で折り合いがつかない点がネックとなっていた。

実施内容

●多頭テーブルドロップ機の導入



既存機械では作業員が操作をしないとシャツの袖を通す箇所を重複して縫製してしまうケースが有り、時間と手間が掛かっていた。

しかし、今回の設備導入によって1度に15個の製品製作が可能となり、オート機能の活用によって人員の固定化も省かれる効果が有る。

新設備の特徴は以下の通りである。1点目としては機械作動中に次の作業の設定が可能である。2点目としてはアイコンのショートカット登録によって複雑な作業も簡単に実現する事が可能である。3点目としては刺繍方法が円状刺繍からスライド刺繍となった事で刺繍時間が約3割削減出来る。4点目としては新型ヘッド仕様によって糸替えが容易に出来る他、糸切が精密に実践され、時間・商品チェック時間が削減可能となった。



●導入効果

多頭機であるため受注対応の時間削減が実現され、オート機能を活用する事で今まで機械操作に携わっていた人員を新商品・新デザイン開発に配置可能となった。

また、従来の中国製品より低価格(30%~40%のコスト削減が可能)である上に高品質な国内製品の提供も可能となった。

●新商品・帽子(キャップ)の開発及び製作

帽子(キャップ)のエンブレムの製造に際し、従来機械では実現困難であった帽子の曲線部分への刺繍が新刺繍技術と刺繍3D化を駆使する事で可能となった。さらには商品ラインナップの充実にもつながり、様々な受注に対応が可能となっている。

●人材育成の実施

今回導入した最新設備の設定・製作の経験を積み重ねていく事で多様化する顧客ニーズへの対応実現を図る。同時に従業員の企画能力の向上にも注力していく方針である。

事業取り組みの成果

●生産性の向上

多頭テーブルドロップ機の導入によって作業員の商品セット時間削減、アイコン設定時間削減が実現し、全体では約30%のコスト削減となった。

また、商品セットミスの削減、機械稼働ミスの削減も併せて実現し、糸屑やほつれチェックを含めた完成品のチェック時間の削減にもつながっている。



●品質の向上

既存設備は円型刺繍であったため細かな凸凹刺繍の対応が不十分であったが、今回の設備導入により凸凹刺繍が可能となった。

●販路の拡大

既存販売先との取引深耕に加え、販路拡大策を同時並行的に推進する事で長期的な視野に基づいた経営展開が可能となった。

具体的にはまず、刺繍シャツの分野である。選手や応援団のユニフォームを他チームと差別化を図り、独自性を打ち出していこうとする愛媛県今治市内の小学校及び中学校、スポーツ関係者(愛媛マンドリンパイレーツ他)からの問い合わせ・注文が増加している。また、瀬戸内しまのわ2014関連グッズとして大三島サービスエリアでの販売も実施された。

3D刺繍帽子の分野では地元スポーツ関連商品の製作・販売、高速道路サービスエリア、道の駅での土産品販売の実施、愛媛国体関連帽子の企画・製作・販売実施等である。

作業服刺繍の分野では企業の作業服刺繍(会社名及び社員名)が容易となり、プリントから刺繍になる事で作業服も長持ちし、顧客のコスト削減にも貢献している。

●事業効果

利益率、事業効率性、投下人員の削減が図られる一方、各取引先からの幅広いニーズに対応が可能となっている。

今後の活動予定

●新規取引先の確保

官公庁・地元団体から特殊刺繍を要望する中小ロットにも受注対応し、地域貢献を続けていく。

自社の特性を前面に押し出した営業展開により新規取引先の確保に繋げていく。

有限会社矢野意匠紋工所

■代表者／代表取締役 矢野 広昭

■本社住所／愛媛県今治市別宮町4丁目5番地50

■TEL／0898-32-4068

■FAX／0898-33-3048

■設立年月日／昭和49年6月5日

■資本金額／300万円

■従業員数／7名

■業 種／繊維工業

■工 場／愛媛県今治市別宮町4丁目5番地50

企業概要

創業昭和36年、設立昭和49年の意匠紋工所で今治の伝統的な刺繍商品を提供してきた企業です。

タオルヘム縫いを得意分野として営業展開し、ノウハウ・技術を活かしてシャツ刺繍や帽子等の特殊商品刺繍へと対応範囲を拡げている。

今後は小ロット受注対応体制の構築及び強化に傾注していく意向を持っている。

主要取引先

官公庁、地元団体、愛媛県今治市内のタオルメーカー、愛媛県内の繊維メーカー

主力商品

●タオル刺繍

●シャツ刺繍

●帽子等特殊商品刺繍



主な設備

・刺繍機・ミシン・ワンパッチ・型打機・パンチング機

担当者	代表取締役 矢野 広昭
連絡先	0898-32-4068
連絡先E-mail	yanomon@ab.auone-net.jp